

唐津地域再生計画

1 地域再生計画の申請主体の名称

佐賀県唐津市

2 地域再生計画の名称

海とリゾートの町からつの再生計画

3 地域再生の取組を進めようとする期間

平成16年度～平成19年度

4 地域再生計画の意義及び目標

玄界灘に面する自然景観と唐津城の城下町として形成されてきた町並みは、本市の持つ大きな特徴の一つです。中でも、リアス式の海岸線と特別名勝「虹の松原」(W=800m、L=4km)及び、唐津湾に突き出るように築城された唐津城との見事な調和は、鶴が舞うかのごとく見事な景観を創出しています。

また、昭和55年に国の重要無形民俗文化財の指定を受けた唐津神社の秋祭り「唐津くんち」は、1819年(文政2年)から営々として商人の心意気を内外に示す大きなイベントとなっています。

唐津市は、北部九州唯一の自然体験・体感可能地域としての素材を地理的にも心意気としても兼ね備えており、昨今の安心・安全の食や料金、手軽に楽しめる本物志向の体験等、安・近・短・楽をキーワードにした高質のサービスの提供を求める観光客ニーズに対応する「癒し」「カルチャー」のプログラムを構築することで、福岡都市圏を始め北部九州の奥座敷としての特色を一層特出できると考えています。

また、これらの施策を支える観光ボランティア制度の創設により、住民参加のまちづくりとコミュニティ参加意識の向上が促進され、個々の施策を連携する潤滑油としての役割を持つことで一層の効果が期待できると考えています。

現在、年間280万人の観光客を迎える唐津市ですが、個々の施策の取組は始まりつつあるものの、観光ニーズに十分に答えきれていないのが現状と認識しており、これら自然景観と歴史的・文化的な資源並びに人的資源を観光資源として、地域活性化に取り組む必要があると考えています。

本物志向の体験メニューとしては、ジャガイモ・デコポン(みかん)・ハウスミカンの収穫体験、イチゴ狩・トマト狩体験、田舎味噌づくりやお茶摘み体験及びハーブ茶の試飲やコシヒカリ(米)のおにぎり試食会等農産物を使ったメニュー、また、定置網や地引網体験とバーベキュー、オーナー制カキの種付けと収穫体験等特産品を活用した水産物を使ったメニュー等、試行錯誤の中で体験型サービスを検討しています。

歴史・文化的等本市が所有する資源の利活用としては、特別名勝「虹の松原」を中心として、玄武岩柱状節理の「七つ釜」、白砂の海岸と入組んだリアス式海岸等自然景観や伝統工芸である唐津焼のロクロ体験や歴史的明治建築物の内覧会等々、逐次実施しています。

今後更に、農業や水産業、歴史的・文化的資源等本市の持つ特性を観光産業として捉え、地域振興施策を展開していくには、観光漁業（ブルーツーリズム）をはじめ地域活性化のためのイベント等を実施することで漁業への関心の喚起とPRにより集客力の増大を図ることが必要と考えています。

また、これらを運用するに当たっては、もてなしの心を持って訪問者を受け入れることが重要であり、地域間の人的交流をより一層促進し、地域コミュニティへの参加意識の高揚を図り、雇用の創出と経済の活性化を図ることで、唐津・東松浦地域の中心都市としての役割を果たしたいと考えています。

5 地域再生の結果が地域に及ぼす経済的社会的効果

大都市福岡市との時間距離が50分と福岡都市圏域の影響下にありながらも、唐津市の昼夜間人口比率が101.9%（H12国調）と唐津・東松浦地域の中心的役割を果たしており、その要因は、観光に関連するサービス業を主とする第3次産業の成長にあると考えています。

このような中、北部九州地域のマリンリゾート地域として、各種の体験交流型の施策や地域の特徴を生かした事業を展開することで、新たなツーリズムを創出し、減少傾向にある観光客入り込み数の歯止めと中心都市としての雇用を創出するものです。

具体的な数値目標としては、唐津市総合計画の中で、平成19年の就業人口を約41,000人、市内総生産を250,558百万円（183,000百万円/H6）を見込んでいます。

年次	区分	総計	就業人口
H12年 (国調)	人口 (人)	78,945	38,024
			100.0%
H19年 (目標)	人口 (人)	82,000	41,547
			109.3%
	産業構造 (百万円)	250,558	-
			-

(1) 城下町の景観を色濃く残す町並みに、町の形成とともに育てられ成長した「朝市」は、市民の台所の食材を提供するとともに、周辺の農山漁村の経済や訪れる観光客にも地元特産品を提供するコミュニティの役割を担ってきました。交通事情等により朝市は衰退したものの、近年のエコツーリズムや新鮮・安心のライフスタイルの変化に伴い、唐津市の中心市街地商店街をはじめ、周辺の農山漁村から「朝市」復活の要望が日増しに増大しており、従来の商店街活動と併せた賑わいの創出を図ることで地域活性化の推進を図ることとしています。

具体的には、現在19店舗で9,120千円の取引高をH19年度には30店舗17,280千円を見込んでいます。

	露店商数	販売額
H16年度	19店	9,120千円
H19年度	30店	17,280千円

(2) 唐津市西部地区は、リアス式の海岸により良好な景観が形成されるとともに、玄界灘の海の幸やかんきつ類等特徴のある農水産物が多く収穫され、訪れる観光客に提供されています。

しかしながら、車社会の発展の中、高速道路体系の恩恵を受けにくいことから、観光用にはタクシー等の利用頻度が高くなっています。このような中、タクシー等を利用する観光客が安心して安全に、かつ安価で周遊ができる環境を整備することで、周辺大都市圏からの誘客と域内の滞在時間の延長を促進し地域の活性化の促進を図ることとしてます。具体的には、北西部に周遊する現在の504千人(全体比18%)をH19年度には560千人(全体比20%)への増加と滞在時間の延長による1人あたりの購買額の増加を図りたいと考えています。

単位:千人				観光客入込み数と購買額			
観光客数	H14度	H15度	H19度	H15年度		H19年度	
入込数	2,848	2,795	3,110	観光客数 (千人)	消費額 (千円)	観光客数 (千人)	消費額 (千円)
中央部	2,134	2,061	2,300	日帰客	2,485	2,690	10,983,270
北西部及び離島	461	504	560	宿泊客	310	420	7,449,120
その他	253	230	250	計	2,795	3,110	18,432,390
日帰り	2,516	2,485	2,690	*観光動態調査			
宿泊	332	310	420				
宿泊率	13.2%	12.5%	15.6%				

観光動態調査

6 講じようとする支援措置の番号及び名称

201002 民間事業者等の経済活動に伴う道路使用許可の円滑化

212019 観光客向けタクシー等タクシーの運賃・料金の多様化を実現するための環境整備

7 構造改革特区の規制の特例措置により実施する取組その他の関連する事業

(1) 自治体(唐津市)が推進している事業

<グリーンツーリズム関連>

- ・農業体験ツアー：1回目 9月 じゃがいも植付交流会 32人
- 2回目 12月 収穫祭 27人

*今後恒常的に実施するためのモニターツアーとしてH15年度から実施

<ブルーツーリズム関連>

- ・活力ある漁村の創造事業：H16年度から都市間交流事業として実施予定

<その他>

- ・虹の松原春まつり：3月下旬 虹の松原散策 15,000人/H15

(虹の松原小学生駅伝大会併設 42チーム/H15)

- ・唐津10マイルロードレース：2月 場所は虹の松原

- ・フィルムコミッション唐津：成立12件/問合せ22件

(2) 民間が推進している事業

行政が補助金及び人的派遣等で支援している事業

< ブルーツーリズム関連 >

- ・ からつんカキオーナー募集：唐津市漁協が実施、5月～6月募集、11月～2月収穫
- ・ 唐津湾イカダ大会：実行委員会が実施、7月実施 8,000人/H15（参加者＋見学者）

< その他 >

- ・ 虹の松原ファミリーマラソン：実行委員会が実施、3月実施 1,500人/H15
- ・ トライアスロン in 唐津：実行委員会が実施、6月実施 1,000人/H15（参加者＋関係者）
- ・ からつ海上運動会：実行委員会が実施、7月実施 300人/H15（参加者＋関係者）
- ・ 九州花火大会：民間企業が実施、場所は松浦川河川敷、7月実施 17万人
- ・ 市民花火大会：民間企業が実施、場所は唐津西の浜、7月実施 16万人
- ・ からつ土曜夜市：中央商店街が実施、7月～8月の毎土曜日に実施
- ・ 虹の松原サーチ＆ウォーク：実行委員会が実施、9月実施 240人/H15

行政が観光案内パンフ等対外的なPRで支援している事業

< ブルーツーリズム関連 >

- ・ 定置網体験及び地引網体験ツアー：宿泊施設及び旅行会社が実施
- ・ 七つ釜漁船遊覧観光：屋形石漁協が実施、実施時期は休漁期間

< その他 >

- ・ 町田川屋形船観光：民間企業が実施、実施時期は通年（主に夏場）

8 その他の地域再生計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

地域再生計画（別紙）

1 支援措置の番号及び名称	212019（国土交通省） 観光客向けタクシー等タクシー運賃・料金の多様化を実現するための環境整備
2 当該支援措置を受けようとする者	佐賀県バスタクシー協会唐津支部 （昭和タクシー㈱、観光タクシー㈱、唐津タクシー㈱、（有）温泉交通）
3 当該支援措置を受けて実施し又はその実施を促進しようとする取り組みの内容	佐賀県の北西部に位置する唐津市は、福岡市から車による時間距離が約50分、佐賀市からは約60分の距離にあり玄界灘に面しています。 都市は、玄界灘に面して西側にリアス式海岸を有し、良好な景観を形成し、また玄界灘の恩典を受けた海の幸は、沿岸ものや磯ものなど鮮度の高い良質の魚介類を提供しています。 しかしながら、鉄道網は、唐津市中心部の唐津駅及び西唐津駅を終点として西側地域への連絡網は無く、西側へのアクセスは、唐津市から呼子町を経由して伊万里市・佐世保市方面へ大きく周回する国道204号線に頼っているのが現状となっています。 このような中、本市の持つ風光明媚な観光資源と唐津焼や海の幸等特産物を体感するには、自ずと自家用車等車による移動によるところが大きく、鉄道等を利用する遠方からの来訪者や高齢者にとっては、観光用のタクシーを利用する形態が多く、その利用料金は大きな負担となっているのが現状です。 タクシー等運送業者としても、コース設定や時間設定の料金体系を持っではいるものの、情報の少ない来訪者にとっては、所要時間やコースの設定等が大きな不安材料となり、北西部地区への観光客の流入を阻害しています。 については、地域のイベントや臨時コース等々への参加など、来訪者と運送業者の間で、安心して利用できるタイムリーな料金設定等が可能になるなど、その運行に柔軟に対応できる料金の許可・認可及び届出等の対応により、市西部地域への入込み数を現在の504千人（18%）から560千人（20%）へと増加を見込んでいます。 実施時期：H16年度（計画認定の日）～H19年度 < 現行の設定 > ・ 利用車種 小型ハヤ-・中型ハヤ-・ジャンボハヤ- ・ コース別設定 5コース/1時間～5時間・3,560円～26,500円 ・ 方面別設定 6コース/6時間～1日・21,360円～45,900円 < 利用状況 > ・ 10,000円前後の料金利用（2時間～3時間） ・ ジャンボハヤ- 1～2台/日、3～4台/日・繁忙期 ・ 小型、中型ハヤ- 4～5台/日、7～10台/日・繁忙期

地域再生計画（別紙）

1 支援措置の番号及び名称	201002（警察庁） 民間事業者等の経済活動に伴う道路使用許可の円滑化
2 当該支援措置を受けようとする者	露店商（周辺地域の農・漁業者） （実施に至っては「組織化」が必要）
3 当該支援措置を受けて実施し又はその実施を促進しようとする取り組みの内容	唐津・東松浦地域の経済・文化を支え、その中心的役割を担ってきた唐津市、とりわけ中心部に位置する中央商店街は、周辺住民の食と経済を担ってきました。 唐津市が城下町として発展し形成されたことで、町割とともに当時の町の役割を示す町名が随所に残っていて、商業の町・商人の町唐津を色濃く感じさせています。 このような中、朝早くから通り一面に行商の部隊が出店する「朝市」は、地域の食文化・台所を支え、地域の賑わいと交流の場を提供してまいりましたが、車社会の発展とともに道路事情・安全な歩行の確保といった状況下で、現在では、都市の周辺部で一部見ることが出来る程度まで縮小しています。 近年、商店街の活性化策の一つとして伝統の「朝市」や買い物時に合わせた「夕市」など、行商部隊の復活の要望が強くなっている中、中心部では、鉄道の高架事業による踏切の除去や街路整備、公園や緑地の整備も進み、旧来の通りに「市」が復活することによる交通の安全確保が困難な状況は解消されていると考えています。 町の中心部に賑わいと住民の交流の場を提供する「市」の復活は、当面、現在の露店商 19 店舗（野菜商が主）を中心に事業体（実行委員会等）を組織し、各種申請や全体のルールづくりをすすめ、日曜祝祭日及び催事等での実施により認知度を深めながら恒常的な開催を目指します。 第一次的な経済効果としては、出店者数の 30 店舗（10 店舗増）、売上の 20% 増加（17,280 千円/30 店）を目途とします。 実施時期：H16 年度（計画認定の日）～ H19 年度 午前 7 時～正午までを交通規制 実施区間：市道中町線 L = 307m W = 8～8.6m 露店商：19 店舗（H15.10 現） 実施主体となる組織は、当面の連絡等調整役として中央商店街の組織である「中町商店街組合協同組合」（原田晃理事長、中町 1841-2）が行い、本計画認定後に仮組合を 19 店舗で立上げ、本年 7 月～8 月かけて実施する「土曜夜市」でデモ朝市（又は夕市）を仮組合設立で実施したい。以後、組合への参加を周辺地域に呼びかけた上で H16 年度末には本組合を設立、本格実施に向けて手続きを行いたい。 なお、上記事業の実施にあたっては、当該支援措置により発出される通達に沿った形で活用したい。